

令和7年度羽田空港の機能強化に関する都及び関係区市連絡会

分科会（第3回）

会議の概要

○ 会 議 名

令和7年度羽田空港の機能強化に関する都及び関係区市連絡会 分科会（第3回）

○ 開 催 日 令和7年11月4日（火曜日）

○ 出席状況

東京都、港区、新宿区、江東区、品川区、目黒区、大田区、渋谷区、中野区、豊島区、北区、板橋区、練馬区、江戸川区、国土交通省

○ 議事の要旨

* 国土交通省より、騒音測定結果や部品欠落報告等についての説明

【主な意見及び国の回答等】

- ・ 部品欠落1キロ以上のもの1個、500グラム以上のもの3個の内容は。
⇒1キロ以上のものは、他空港において報告されたものであるが、約2キロのタイヤのトレッド部分。500グラム以上の3個のうち2個が他空港において報告されたものであるが、500～600グラムのライト類のレンズやカバー。残りの1個が羽田空港において報告されたもので560グラムのランディングライト。
- ・ 2か月間の部品欠落の個数が昨年度と比較して増えているが、何か傾向のようなものがあるのか。
⇒部品欠落の報告された件数が増えている理由については一概に申し上げられないが、昨年度と比較して10グラム未満のものが143個から235個と増えていることは把握している。
- ・ 本年7月に区長から国土交通省大臣を訪問し、要望させていただいたが、年内開催としてきた固定化回避検討会について、できる限り早期の開催をお願いしたい。また、その際には区長から大臣に要望させていただいた海上ルートに関する調査研究が、国交省で進められていると聞いているので、その結果についても共有いただけるよう要望する。
⇒固定化回避検討会は、年内開催に向けて準備を鋭意進めている。海外動向の調査はほぼ終わっており、内容の整理を行なっているところである。また、区長から要望もあったJAXAや航空機メーカーとの協力についても、それ

それから情報を収集・整理し、騒音負担軽減と海上ルートの実現についても検討を進めているところ。早期開催すべく準備していくので、ご協力をお願いしたい。

以上